

令和5年9月4日

令和4年度経営発達支援事業 総合評価報告書

高城町商工会 御中
(都城市内6商工会経営発達支援事業幹事商工会)

都城市内6商工会
経営発達支援事業評価委員会

委員長 中川 晴雄

経営発達支援事業の評価結果について、次のとおり報告します。

項 目		評価		コメント
		自己	委員	
1	地域の経済動向調査に関すること	D	C	<p>予算の都合等により十分な調査ができなかったとのことですが、例えば「6商工会独自の地域経済動向調査」については、事業所を訪問した際に聴き取るなどの方法により、調査票の送料を節約できるのではないかと考えます。</p> <p>なお、「経営発達支援計画の概要」で述べられている「地域経済動向調査委員会」については、実務者レベルでよいので設置するよう期待します。</p> <p>地域統計分析をおこない、各商工会のホームページ上で公開したことは評価できる。一方で、宮崎景気動向調査と6商工会独自の地域経済動向調査の結果報告書の策定に至らなかった点は、今後改善していただきたい。</p> <p>地域統計分析 RESAS 等の実施については、(株)エイチ・エーエルに委託して、商工会 HP での公開を評価。</p> <p>宮崎県景気動向調査、6商工会独自の地域経済動向調査については、データを収集し、調査報告書の策定には至</p>

				<p>らなかったものの、経営計画策定時の活用を評価した。</p> <p>経営指導員等の会議での情報効果をまとめることで、今後の活用を期待します。</p>
2	需要動向調査に関すること	D	C	<p>「経営支援発達計画」で掲げたデータの提供実績が少ないのは、別のインターネットで公開されているデータを活用したためであるとのことなので、実績報告書にその旨を（活用したデータの名称等とともに）明記していただきたいと考えます。</p> <p>コロナ禍の中、専任講師を迎え需要セミナーを開催し、小規模事業者のニーズに関する意識喚起を図った点は評価できる。</p> <p>コロナウイルス感染拡大下での需要動向セミナー開催と参加人数の達成率を評価。日経テレコン等の外部調査の未達成はコロナ禍での行動制限の結果と思われる。</p>
3	経営状況の分析に関すること	C	B	<p>経営分析件数が目標値を上回った点は評価できます。</p> <p>セミナーの参加者数が目標値を下回っていますが、令和5年度はチラシを封筒に入れずそのまま郵送するよう工夫することなので、期待します。</p> <p>経営支援基盤システムを活用し効率良く経営分析ができたおり、目標を上回っていることも評価できる。セミナー参加者もコロナ禍を勘案すれば概ね評価できる。</p> <p>経営分析件数及び経営分析セミナー開催の達成率を評価。</p> <p>参加者数の未達性はコロナ禍での行動制限での結果と思われる。</p>
4	事業計画策定支援に関すること	B	A	<p>事業計画策定事業者数が目標値を大幅に上回った点は評価できます。</p> <p>セミナーの参加者数を聴き取ったところ計画を下回ったとのことですが、令和5年度はチラシを封筒に入れずその</p>

				<p>まま郵送するよう工夫するとのことなので、期待します。</p> <p>各種セミナーの開催や事業計画策定を行ったことは、厳しい経営環境のサポートを積極的に商工会が関与していると認識できる。</p> <p>DXセミナー・事業計画策定セミナー開催数の達成及び事業計画策定事業者数及び事業承継支援センター連携事業者の全ての達成率を評価</p>
5	事業計画策定後の実施支援に関すること	B	A	<p>各項目とも目標値を大幅に上回っており、事業計画策定後の実施支援が十分に行われたものと評価できます。</p> <p>事業計画策定後の事業者に対し、積極的にフォローアップを行い、経営支援基盤システムを活用し効率化を図った点は評価できる。また、売上増加事業者や利益率が3%以上増加した事業者が目標を大きく上回った点は大いに評価できる。</p> <p>フォローアップ対象事業者数及び延回数、売上増加事業者数及び利益率3%以上増加事業者数 全ての目標達成を評価します。</p>
6	新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	D	C	<p>ECサイト新規活用事業者数が目標値を下回った点については「BASE等の支援サイト活用により自身で作成できた等が理由ではないか」とのことですが、聴取りの中で、そのようにしてサイトを立ち上げた場合のリスクについてもお話が出ましたので、今後はその点についても注意しながら事業を進めるとよいと考えます。</p> <p>コロナ禍により各種展示会等が開催できなかったことはやむを得ないが、オンラインでの開催も、今後は検討していただきたい。DX関連事業支援は概ね良好と思料します。</p> <p>各種展示会等の不参加については、コロナ禍での事業者の出展意欲の減退</p>

				と思われる。関連して SNS 等の活用への取組を評価。
7	事業の評価および見直しをするための仕組みに関する事			
8	経営指導員等の資質向上等に関する事	C	B	<p>聴取りの結果、6商工会間では、実績報告書に記載された以上に頻繁に、それぞれの得意分野を活かした意見交換により互いに資質向上を図っているようですので、そのことを実績報告書にも具体的に明記していただけたらと考えます。</p> <p>研修会や各種セミナーに職員が積極的に参加し、支援スキルの向上を今後も図ってほしい。</p> <p>研修会等への参加と6商工会でのノウハウ共有は十分なされていると評価。</p>
	全体報告（総合評価）	C	B	<p>長引く新型コロナウイルスの影響で、セミナー開催や事業者支援が難しい中、予定通り開催できる事業者支援を積極的に行ったことは、商工会の意識の高さを感じ評価できる。新型コロナウイルスも5類移行となったことから、今後は展示会出展支援の推進にも期待したい。</p> <p>コロナ禍での事業について、当初の改革の実施は、事業者の参加意欲の減退が大きく影響しているものと考えられる。</p> <p>コロナ感染後の商工業者の復興について、計画を再度見直し、成果が見込めるように代替手段等も考慮し、実施することを期待します。</p>